

いしかわカーボンニュートラル市町推進会議

# 加賀市版RE100 域内リードプロジェクト

地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（重点対策加速化事業）



# 地域内経済循環を目指す「加賀市版RE100」

## 加賀市版RE100 市内エネルギーの地産地消により「脱炭素」と「地域内経済循環」を同時実現

- 公共分野、民生分野を問わず、加賀市内におけるエネルギー需要を100%地域で生産した（地産）再生可能エネルギーで賄う（地消）ことを目指す。
- 加賀市再エネ100%の実現により、エネルギーの完全な自給自足ができる強靱な地域社会を作り上げるとともに、地域内経済循環の実現による地域経済の活性化を図る。

『地方からの脱炭素』と『地域経済の活性化』を目指して！ ～加賀市版RE100～

## 「世界首長誓約」に署名(2018.11)



## 加賀市版RE100&地域脱炭素のStart

### 世界首長誓約／日本

「持続可能なエネルギーの推進」「温室効果ガスの大幅削減」「気候変動の影響への適応」に取り組み、持続可能で強靱な地域づくりを目指し、同時に、パリ協定の目標の達成に地域から貢献する国際的な仕組

# 「加賀市版RE100」推進体制

市内エネルギーの地産地消のうち「地産」をより強化した施策展開 ～加賀市版RE100～

地域エネルギー会社 (2022.7事業開始)

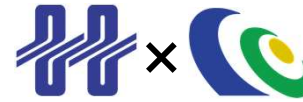
(株)加賀ふるさとでんき



地域で生まれた電気【地産】を地域へ供給【地消】

加賀市版RE100と地域脱炭素  
に関する包括連携協定

(2022.6)



## 【連携事項】

- ① 地産エネルギーの開発及び未利用エネルギーの有効活用等に関すること
- ② 市内エネルギーの地消の手段確保に関すること
- ③ 市内の省エネルギー及びCO2排出抑制の推進に関すること
- ④ エネルギー分野のDXの推進に関すること
- ⑤ エネルギーを通じた地域の課題解決及び成長戦略に関すること
- ⑥ 加賀市版RE100及び地域脱炭素の普及啓発に関すること
- ⑦ その他、本協定の目的を達成するための施策に関すること

地域資源を生かした、加賀市版RE100を域内リードする重点対策を展開



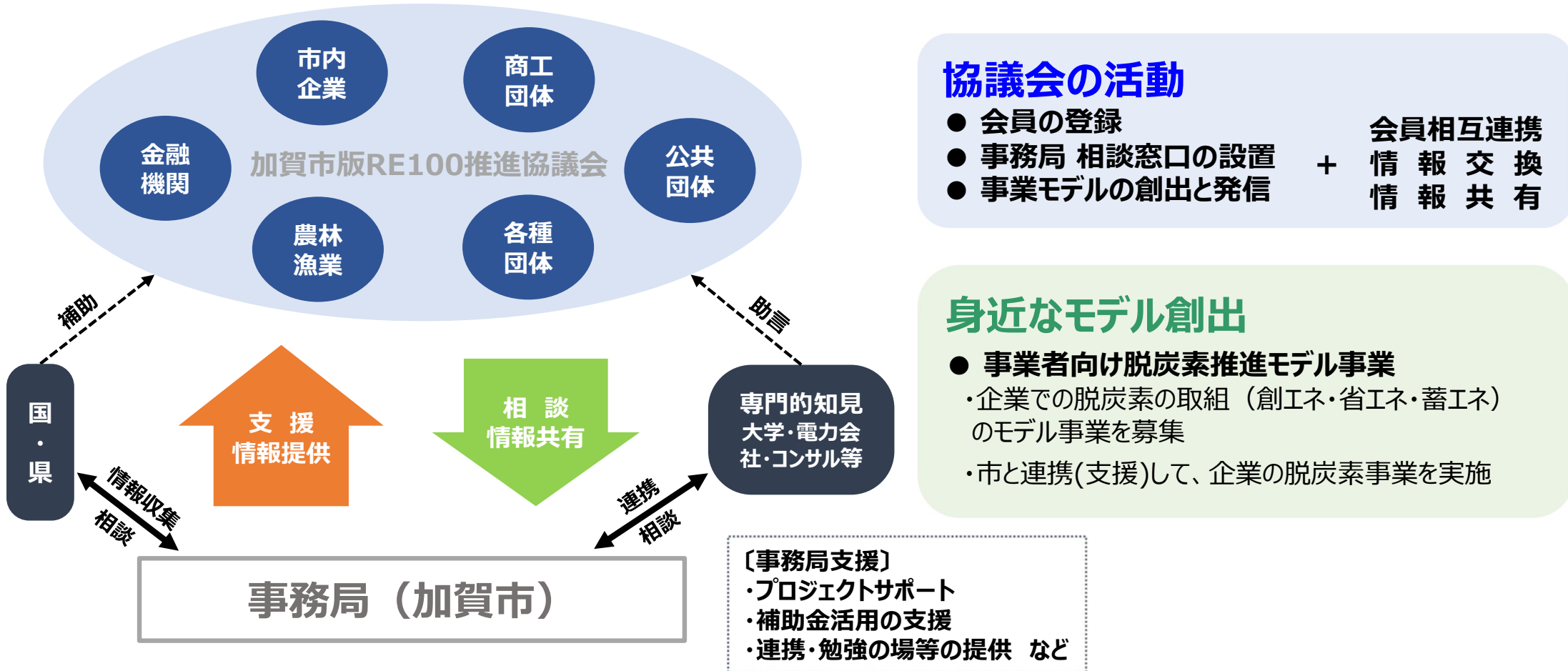






# 加賀市版RE100推進協議会 (2019.10 設立)

## 加賀版RE100推進協議会の活動と 身近なモデル創出(見える化)による横展開



脱炭素化に向けた取組モデルを創出し、見える化・情報発信することで、市内全域での取組を促進サポート・情報発信ツールとして、加賀市版RE100推進協議会を活用



# プロジェクトの効果と今後の展開

## プロジェクトの効果

- ✓ 再生可能エネルギー導入量（予定）：**2,119kW**  
（内訳）太陽光発電設備 1,999kW / バイオマス発電設備 120kW
- ✓ 温室効果ガス排出量の削減効果：**1,394t-CO<sub>2</sub>/年**



## 今後の展開

### 脱炭素×地域活性化

2030年度目標 温室効果ガス **50%削減**  
※2013年度（基準年）比

約18MWの自家消費型の再エネが必要  
（太陽光換算） ※FIT導入量推移分を除く

- ◆ 地域全体で加賀市版RE100に取り組む流れの創出が必要
- ◆ 加賀市版RE100推進協議会で本プロジェクトの発信や、再エネ導入等の相談・伴走支援を行い、市内での再エネ導入の流れを生み出す

加賀市版RE100の各リードプロジェクトを重点的・複合的に実施・展開し、  
地域内で脱炭素ドミノを引き起こす

## ご清聴ありがとうございました

